

とうほうだい 授業だより (校歌、紹介)

4月24日、月曜。今日は朝から肌寒く、3月を思わせる気候です。今週末からゴールデンウィーク突入。今週も児童達には、元気一杯、怪我や事故無く過ごして欲しいです。

さて、今日は本校の校歌を紹介します。改めて歌詞に込められた本校教育（目指すべき児童像・学校像）を確かめたいと思います。

東豊台小学校 校歌

1 みどり豊かな 東豊中に

学ぶぼくたち わたしたち

どんなかよわい 小さな花でも

みんなでいたわり合って 咲かそうよ

ああ 東豊台 東豊台に

平和の光 あふれる

作詞 大竹美津子 作曲 井伊 弘

2 空にのびゆく 若竹のように

直く明るく たくましく

どんな嵐も 目をとじないで

みんなで 肩組み合って 進もうよ

ああ 東豊台 東豊台に

希望の歌声 ひびく

昨年度の3学期、ある児童の作文に校歌について書かれていたのが思い出されます。その児童は校歌にある「みんなでいたわりあって」と「みんなで 肩組み合って」の言葉に惹かれるとの事でした。その作文を読んで、私は感心する共に、児童、教職員で、そんな学校を目指したいなと思いました。そこに保護者、地域が加われば、尚、頼もしいです。

学校歌

聞くから歌う

日々を待つ

